



IPCC は、地球温暖化については疑う余地がないこと、そして、1951 年(昭和 26 年)から 2010 年(平成 22 年)の間に観測された世界の平均地上気温の上昇の半分以上が、CO2 に代表される温室効果ガスの排出などの人間活動が気候に与えた影響によりもたらされた可能性が極めて高いと指摘している。IPCC の報告書で述べられている科学的知見は、現時点で人類が入手し得る最も確からしい知見であり、今後世界が地球温暖化防止に向けた施策を検討するに当たり、重要な科学的基礎となるものである。

ベックは、「危険社会」において、当時問題となっていた大気汚染や国境をまたぐ河川汚染などは、もはや一つの国では対応できないグローバルな問題であると指摘したが、地球温暖化などの環境問題は、政府や国を挙げて、さらには地球規模で取り組むべき問題であろう。それにもかかわらず、トランプ大統領などの温暖化懐疑論者は、科学的事実から目をそらし続け、根源的な対策を取ろうとはしない。

2018 年 10 月に開催された IPCC 第 48 回総会において 1.5℃ 特別報告書が承認・公表され、将来の平均気温上昇が 1.5℃ を大きく超えないような排出経路は、2050 年前後には世界の CO2 排出量が正味ゼロとなっていることが必要であると指摘された。先ごろ開催された気候行動サミットでも、2050 年に温暖化ガス排出をゼロにする目標が掲げられ、欧州勢を含む 77 か国はこの目標の実現を約束したが、日米中は含まれていない。

地球環境については解明できていないことが依然多いのも事実である。しかし、こうした科学的知見の不足を口実に、地球温暖化対策を遅らせるべきではなく、リオ宣言で掲げられている「深刻な、あるいは不可逆的な被害のおそれがある場合には、完全な科学的確実性の欠如が、環境悪化を防止するための費用対効果の大きい対策を延期する理由として使われてはならない」という予防原則に則り、科学的知見の充実に努めながら、予防的な対策を講じていく必要があるのである。

冒頭で紹介したベックが「危険社会」で指摘した、危険が知覚されないこと、危険が知識に依存していること、危険の超国家性、正常から不条理への転換などを思い直すと、現代社会は、まさにベックが言う「危険社会」の真ただ中にあることが不安に思えてならない。

>> 次号は、2 学期「デジタルマーケティング入門」の講師 関 隆教先生が担当されます。

### ◆今週の一冊◆

岡田先生おすすめの書籍です。



『危険社会』ウルリヒ・ベック著 東 廉/伊藤美登里 訳、法政大学出版局

難しい本ですが、リスクを考えるうえで必読の書です。ベックが福島第一原発の事故を論じた「リスク化する日

本社会]-ウルリッヒ・ベックとの対話-もおすすめてです。

### ◆2019 年度ひろしまカレッジのご案内◆

教育ネットワーク中国と大学が連携して、大学などが持つ優れた研究・教育機能を市民生活に活かすことを目的に、社会人の皆様に学習機会を提供しています。日常の暮らしに生涯学習の時間を取り入れてみてはいかがでしょうか？

#### 開講講座(2)「日本文学」

テーマは「名言・名場面の舞台裏」です。〈乱世〉を切り口にして古典文学の名言・名場面の舞台裏を考察します。私たちは、名言や名場面と聞くと、あるイメージを思い浮かべるのではないのでしょうか？例えば、明智光秀は積年の恨みを晴らすために「敵は本能寺にあり」と声高らかに叫んで信長を打ち取ったというイメージ。この名台詞が、何十年もあとに付け加えられた創作だとしたら…。さまざまな史実や物語を比較材料に、みなさんと一緒に考えていきましょう。

#### 第1回:11月14日(木)

【テーマ】「困っている敵に塩を送ろう」(上杉謙信)

【講義内容】「困っている敵に塩を送ろう」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

#### 第2回:11月21日(木)

【テーマ】「今、撤退するくらいなら、俺は武士を辞める」(徳川家康)

【講義内容】「今、撤退するくらいなら、俺は武士を辞める」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

#### 第3回:11月28日(木)

【テーマ】「吾が敵は本能寺にあり」(明智光秀)

【講義内容】「吾が敵は本能寺にあり」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

#### 第4回:12月5日(木)

【テーマ】「三本の矢は折れない」(毛利元就)

【講義内容】「三本の矢は折れない」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

#### 第5回:12月12日(木)

【テーマ】「生き過ぎてしまった、おめおめと23才まで」(大鳥一兵衛)

【講義内容】「生き過ぎてしまった、おめおめと23才まで」をテーマに、この名言・名場面の舞台裏を考察します。

【講師】教養教育部 教授 長谷川泰志

**【時間】**13:00～14:30(3 時限目)

**【会場】**〒731-0192 広島市安佐南区祇園 5 丁目 37-1  
広島経済大学 1 号館 133 教室

**【交通案内】**※学内駐車場のご利用はできません。JR 下祇園からのスクールバスをご利用ください

**【受講料】**無料

**【定員】**15 名(先着順、定員になり次第締め切ります)

※本来は学生対象の講座ですので、学生と一緒に受講となります。

**【申込日】**令和元年 10 月 1 日(火)～10 月 25 日(金) ※先着順

**【申込方法】**※開講講座(1)(2)

#### 手順 1

講座を受けるためには、受講証が必要です。教育ネットワーク中国に登録の手続きをしてください。

詳しくは <http://www.enica.jp/hiroshima/index.html> を参照してください。

また、教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ事務局」にお問い合わせください。

〒730-0803 広島市中区広瀬北町 9-3(広島修道大学インターナショナルハウス内)

教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ事務局」

TEL(082)533-7590 FAX(082)533-7591

※なお、すでに受講証をお持ちの方は、再度、登録の手続きの必要はありません。

#### 手順 2

受講証の手続きが終わった方、または、すでに受講証をお持ちの方は、ファックス、または E メールにて、次の(1)～(4)をご記入の上、以下の申込先にお申込みください。

(1)氏名(ふりがな)

(2)郵便番号、住所

(3)電話番号、FAX 番号等

(4)受講証の番号(パスピーの裏の番号)

※電話による申し込みはお受けできませんのでご了承ください。

#### お申込み・お問い合わせ先

広島経済大学 教育・学習支援センター

TEL(082)871-9345

FAX(082)871-1021

E-mail [spt-sc@hue.ac.jp](mailto:spt-sc@hue.ac.jp)

## 【ひろしまカレッジ】

[http://www.hue.ac.jp/visitors/local/hiroshima\\_college/index.html](http://www.hue.ac.jp/visitors/local/hiroshima_college/index.html)

### ◇2019 年度シティカレッジのご案内◇

教育ネットワーク中国、広島市、公益財団法人広島市文化財団と広島県内の各大学との共催によりシティカレッジ(公開講座)を実施しています。

### 広島経済大学 2019 年度開講講座

#### 「ゴールデン・スポーツイヤーズ～スポーツイベント～」

今年 2019 年から三年間は、ラグビーワールドカップ(2019)、東京オリンピック(2020)、関西ワールドマスタースゲームズ(2021)と、世界規模のスポーツイベントが日本国内で開催される“ゴールデン・スポーツイヤーズ”が始まります。これらスポーツイベントに着目しつつ、あらためてスポーツへの理解を深めてみませんか？

今回の一連の講座では、スポーツイベントを通してスポーツへのかかわりの多様性(する・みる・ささえる・つくる・つたえる)を広島経済大学スポーツ経営学科のスペシャリスト(教員)がわかりやすくご紹介します。

スポーツは、今や、社会的、経済的、さらに文化的にも、私たちの生き方や暮らしに大きく影響を与えています。受講を通して、新たなスポーツ王国広島の未来を切り拓く一助とすべく、スポーツ(イベント)のもつ力(効果や価値)を一緒に探っていきましょう。

#### 第1回:10月29日(火)

【講師】経営学部スポーツ経営学科 准教授 岡安 功

【テーマ】「ゴールデン・スポーツイヤーズ～メガ・スポーツイベントと広島―(総論:スポーツイベント)」

#### 【講義内容】

メガ・スポーツイベントは、開催都市だけでなく開催国に対しても様々な効果をもたらすといわれています。本講座では、広島の事例も含めながらその効果を概観します。またメガ・スポーツイベントによる街づくりについても考えます。

#### 第2回:11月5日(火)

【講師】経営学部スポーツ経営学科 教授 林 和夫

【テーマ】メガ・スポーツイベントのマネジメント(ビジネス)(つくる・ささえるスポーツ:スポーツビジネス)

#### 【講義内容】

2002FIFA ワールドカップ開催での実体験とともに、ゴールデン・スポーツイヤーズに開催されるメガ・スポーツイベントの大会規模や予算、マーケティング構造、リスクマネジメント、大会後のレガシーなどの話題を現場の声も含め紹介します。

### 第3回:11月12日(火)

【講師】経営学部スポーツ経営学科 教授 渡辺 勇一

【テーマ】スポーツイベントとメディア(つたえるスポーツ:メディア・スポーツ)

#### 【講義内容】

新聞、放送はスポーツイベントを商業利用し、部数増や収益増を図ってきました。新聞社が仕掛けた高校(中等)野球は100年を超え、プロ野球も80年を経ています。五輪やサッカーW杯は放送権料の高騰という弊害をもたらしています。これら昨今のスポーツ報道事情を解き明かします。

### 第4回:11月26日(火)

【講師】経営学部スポーツ経営学科 准教授 尾方 剛

【テーマ】オリンピックと私(広島)(するスポーツ:オリンピック)

#### 【講義内容】

4年に一度の祭典、オリンピックが2020年東京で開催されます。私は2008年北京で行われた同大会にマラソン代表として出場しました。

色々な競技が集結し一斉に開催される、言わば世界の大運動会です。アスリートとして培った様々な経験をお伝えします。

【コーディネーター】教養教育部 教授 濱田 敏彦

【時間】18:00~19:30(開場 17:30)

【会場】〒730-0036 広島市中区袋町6-36 広島まちづくり市民交流プラザ 研修室C

<http://www.cf.city.hiroshima.jp/m-plaza/kotsu.html>

【受講料】無料

【定員】50名

【申込日】10月1日(火)から開始(日時厳守、先着順、定員になり次第締め切ります)

#### 【申込方法】

##### 手順1

講座を受けるためには、受講証が必要です。教育ネットワーク中国に登録の手続きをしてください。詳しくは、<http://www.enica.jp/hiroshima/index.html>を参照して下さい。

または、教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ事務局」にお問い合わせください。

〒730-0803 広島市中区広瀬北町9-3(広島修道大学インターナショナルハウス内)

教育ネットワーク中国「ひろしまカレッジ事務局」

TEL(082)533-7590 FAX(082)533-7591

※なお、すでに受講証をお持ちの方は、再度、登録の必要はありません。

## 手順2

受講証の手続きが終わった方は、または、すでに受講証をお持ちの方は、電話、ファックス、来所にて、

(1)希望講座

(2)氏名(ふりがな)

(3)住所

(4)連絡先(電話番号・ファックス番号等)

を以下の申し込み先にお知らせください。

※郵送(はがき等)による申し込みは受け付けておりません。

## お申込み・お問合せ先

公益財団法人広島市文化財団ひと・まちネットワーク部管理課

〒730-0036 広島市中区袋町 6-36(広島市まちづくり市民交流プラザ北棟 5 階)

TEL(082)541-5335 FAX(082)541-5611

受付時間

月～金(祝日を除く) 8:30～17:15 まで(来所の場合は 9:30 から)

## 【シティカレッジ】

[http://www.hue.ac.jp/visitors/local/city\\_college/index.html](http://www.hue.ac.jp/visitors/local/city_college/index.html)

## ◎事務局から◎

2019 年度、キャリアアップ・プログラム、カルチャー講座 随時受講申し込み受付中です！

詳細については、以下URLをご確認ください。

《キャリアアップ・プログラム》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/careerup/index.html>

《カルチャー講座》

<http://www.hue.ac.jp/visitors/local/culture/index.html>

※ご意見・ご感想はこちらまで [career-up@hue.ac.jp](mailto:career-up@hue.ac.jp)

※配信解除はこちらから行ってください。

<https://y.bmd.jp/bm/p/f/tf.php?id=0828719345&task=cancel>

※広島経済大学 オフィシャルサイト <http://www.hue.ac.jp/>

発信元:広島経済大学 教育・学習支援センター キャリアアップ・プログラム事務局 (082-871-9345)